令和８年８月１日（土）
一般社団法人　東京都北区サッカー協会
少年少女委員会委員長　菊池　敏裕

令和８年度　第６０回大会　　―豊かな心を育てる施策事業―

北区少年少女サッカー大会実施要綱（案）

１．主　　旨　　サッカーを通じて、北区内小学校および地域との親睦と交流を図り、その心身の成長とサッカー技術の向上に努め、少年少女サッカーの発展を目指す。

２．主　　催　　東京都北区、公益財団法人東京都北区体育協会

３．主　　管　　一般社団法人東京都北区サッカー協会

４．後　　援　　北区教育委員会、北区立小学校 PTA 連合会、公益社団法人王子法人会、公益社団法人東京青年会議所北区委員会、

５．協　　賛　　（株）モルテン、東京税理士フットボールクラブ、（株）伊藤園、赤羽水曜会、AlpenTOKYO、加茂商事（株）

６．協　　力　　（株）ジェイコム東京／板橋・北局

７．日　　程　　◆開会式　　令和８年１１月８日（日）赤羽スポーツの森公園競技場
◆試合日　◇令和８年１１月８日（日）～１２月中旬の土曜日・日曜日・祝日
赤羽スポーツの森公園競技場他
・高学年大会、中学年大会、女子大会の準決勝戦まで
・低学年大会、ママさん大会の三位決定戦と決勝戦まで
◇令和９年１月１０日（日）午前９時～　予備日１月１７日（日）
味の素フィールド西が丘
・女子大会、中学年大会、高学年大会の三位決定戦と決勝戦
◆表彰式　　令和９年１月１０日（日）午後３時～　予備日１月１７日（日）
味の素フィールド西が丘
・全種目の上位４チーム

８．会　　場　　北区立赤羽スポーツの森公園競技場、北区立北運動場、北区立浮間子どもスポーツ広場、北区立新荒川大橋サッカー場、北区立赤羽自然観察公園多目的広場、味の素フィールド西が丘

９．対　　象　　北区内小学校在校および北区サッカー協会（少年少女委員会）に所属している団体の小学生とママさん（ママさん：少年少女委員会に登録された団体に所属し、小学生以上の子供を有する女性）。

１０．種　　目　　次の５つの大会に分ける。（出場対象学年）
◆高学年大会（４・５・６年生）　◆中学年大会（２・３・４年生）
◆低学年大会（１・２年生）　◆女子大会（４年生以上）　◆ママさん大会

１１．競　　技　　①　日本サッカー協会「８人制サッカー競技規則 2025/2026」に準ずる。
②　全種目８人制とする。

・８人制ルールを適用する。
・低学年大会はオフサイドルールを適用しない。

③ ピッチサイズは、使用するグランドに合わせる。

④ 高学年大会・女子大会は２０分ハーフ、中学年大会・低学年大会・ママさん大会は１５分ハーフ。同点の時は３人制のＰＫ戦を行う（３人以降はサドンデス)。

⑤ 準決勝以上で同点の場合は、５分ハーフの延長戦。その後ＰＫ戦とする。

⑥ 大会参加申込時の選手登録は、８名以上で行う。
追加登録は登録するチームの最初の試合の本部受付時迄可能。
二重登録はできないが女子のみ可能。

⑦ 試合は、６人以上で成立。

⑧ 試合球は、４号検定サッカーボール（モルテン）を使用する。

⑨ 審判は、審判委員会・シニア委員会・女子委員会からの派遣審判員と少年少女委員会の参加チーム帯同審判員・審判部で行う。

⑩ 同一チームの登録選手であれば何人でも交代出場できる。
選手交代は自由（何回でも出入りできる)。
登録選手が試合開始時刻に到着していない場合は、第４の審判員に到着を報告し用具の点検を受けた後、出場及び交替が認められる。

⑪ 警告は次の試合に累積しない。
同一試合に警告を２枚受けた競技者は退場となり、その試合と次の試合に出場できない。

⑫ ユニフォームは規定の運用緩和を実施する。
詳細は、「ユニフォーム既定の運用緩和について」を参照

１２．参 加 費

① 高学年大会・中学年大会は、１チームにつき１１,０００円
低学年大会・女子大会・ママさん大会は、１チームにつき９,０００円

② 登録選手が１３名以上の場合は、１３名より１名につき６００円追加

③ 参加賞として、大会冊子・バッジを配付する（ママさんには配付しない)。

④ 参加費は、１１月上旬並び決勝大会終了後に納入する（納入方法は後日通知)。

１３．表　彰

① 優勝・準優勝・三位・四位のチームには賞状・楯・メダル・杯（優勝）を授与する。

② メダルは１２名に授与する。

１４．そ の 他

① 対戦組合せは、担当役員で抽選を行う。

② 高学年大会の対戦組合せに、前年度大会上位４チームのシードを適用する。

③ 大会運営は、大会運営委員と参加チームが分担して行う。

④ 会場到着時と退場時には、チームの引率者と選手代表は大会本部にその旨を告げること。
※責任のある引率者がなく、選手だけで会場に来た場合は失格となります。

⑤ 全大会、試合の都度メンバー表を提出する（大会本部用・対戦チーム用)。

⑥ ベンチ入りできる者は、登録選手とチームの役員（監督・コーチ・トレーナー・メディカル）の５名までとする。
ベンチの者はピッチ内の選手や審判員と区別できる衣類を着用すること。

⑦ スパイク使用は固定スパイクのみ使用可能。すね当て・背番号着用のこと。

⑧ 装身具のうち、スポーツ眼鏡・髪を結わうゴムの使用可。

⑨ 事前に「スポーツ安全保険」等に加入しておくこと。

⑩ 小雨決行。中止・延期の場合のみ連絡網・メール・ホームページ等で通知する。

⑪ 新型コロナウイルス感染防止対応策は順次通知して行く。